

親の第1打をする前に

配牌をもらって、親が第1打（最初の捨て牌）をする前に、次の3つのことを確認するようにしましょう。

「全員の配牌が終わっているか」

少牌（ショウハイ・手牌が規定の枚数より少ない状態）する原因の1つに、北家が配牌の最後の1枚を取り忘れることが挙げられます。

全員の配牌が終わる前に親が捨て牌をすると、次の人がすぐツモってしまい少牌になることも多いのです。これを避けるためにも、親は全員の配牌が終わっていることを確認してから第1打をするようにしましょう。

また南家の方も、最初のツモのときに牌山の形がおかしい（下に2つ並んでいる）ことに気付けば「誰か取っていませんよ」の一言でゲームがスムーズに進むことになりますね。

「リンシャン牌を降ろしてあるか」

リンシャン牌は、カンをすれば確実に手に入れることができる牌です。さらにその牌でアガリなら、リンシャンカイホーという役も付きます。そのくらい重要な牌ですから、見えてしまわないよう注意する必要があります。

リンシャン牌がこぼれ落ちやすいのはドラを開けるときです。そのためリンシャン牌を降ろしてから、ドラを開けるようにするとより良いでしょう。

「ドラ表示はできているか」

第1打に何気なく端牌を捨てたら、実はそれがドラだったということはありませんか。自分の手を高くするためにも、第1打をする前にドラを確認する習慣をつけましょう。自分の手だけでなく全体にも気がまわるようになると、より上級者に近づけるのです。

親は全員の配牌が終わっていることを確認しましょう。

リンシャン牌とドラの確認もするようにしましょう。